



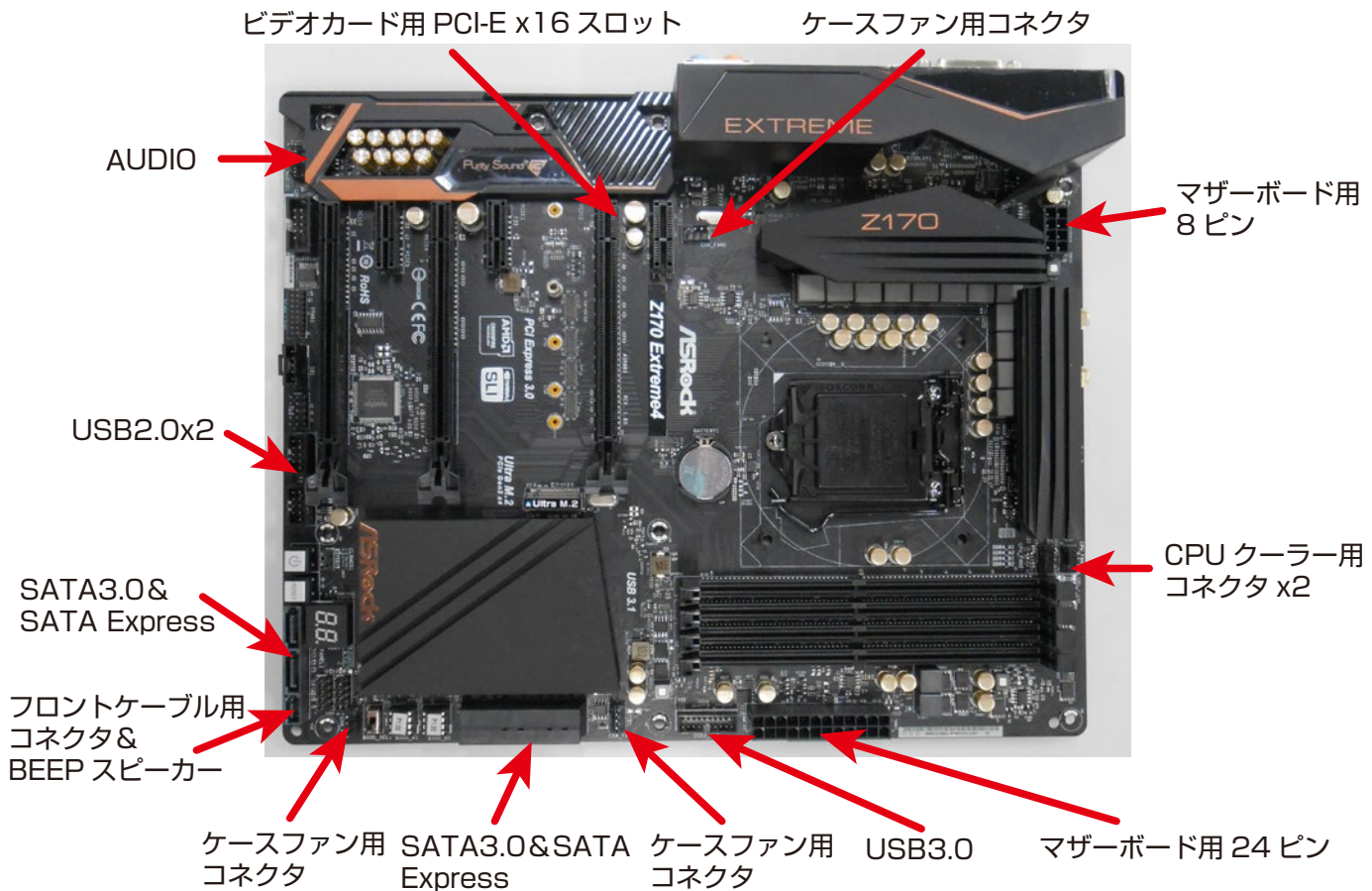
自作セット パーツの犬モデル VR-001・VR-003 詳細マニュアル



この補足マニュアルでは、パーツの犬モデル VR-001・VR-003 で使用するマザーボード上のコネクタや、組み立て時におけるモデル特有の注意点を解説します。
パソコンの基本的な製作方法は、「自作パソコン 組立マニュアル」をご覧ください。
http://www.dospara.co.jp/5info/img/lp_jisaku/jisaku_manual_150326.pdf

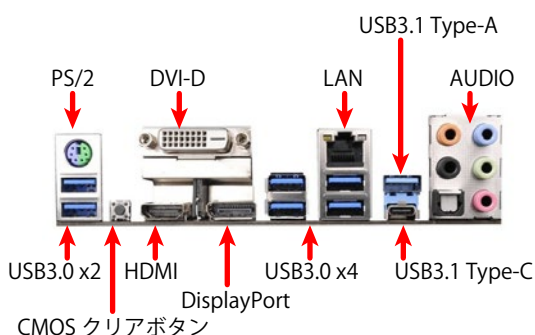
マザーボード (Z170 Extreme4) の各コネクタ

- ※マザーボード付属の SATA ケーブルは 4 本です。標準構成の HDD・光学ドライブで 2 本使用します。
- ※標準ケース「GRAVITO」への取り付けはミリネジを使用します。
- ※ウルトラ M.2 及び再下段の PCI-E x16 スロットは、NVMe SSD のブートに対応しています。
- ※SATA Express は通常構成では使用しません。
- ※ビデオカード搭載モデルの場合、ディスプレイ用ケーブルはビデオカードに接続してください。



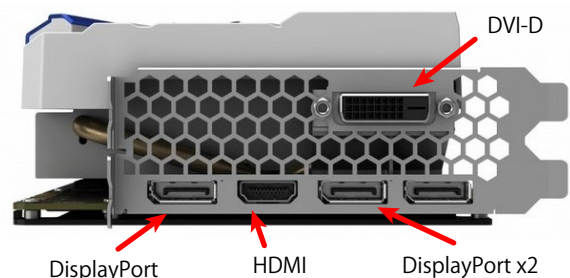
背面の出力端子

■ マザーボード



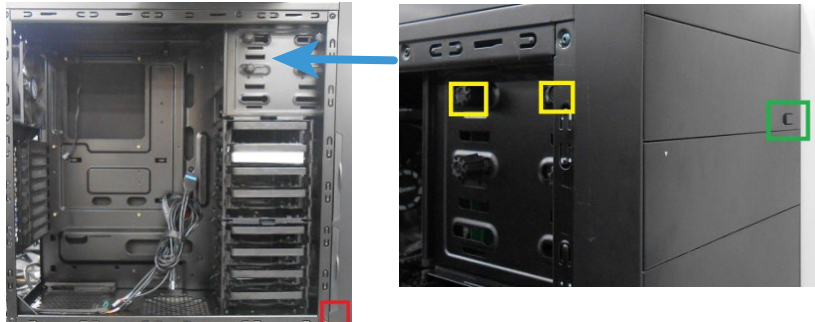
※CMOS クリアボタンを押すと UEFI (BIOS) 設定が初期化されますのでご注意ください。

■ GTX1080・GTX1070



組み立て時の注意点

1. 光学ドライブの取付方法



最初に前面パネルの下部 (赤枠) に手を入れ、パネルを引きながら外します。
ドライブを青矢印の様に取付け、ネジを固定しないまま前面パネルを戻します。
光学ドライブの位置を調節し、緑枠のイジェクトボタンを押し、ドライブのボタンに当たる様にしてください。
最後に黄枠のネジでドライブを固定します。

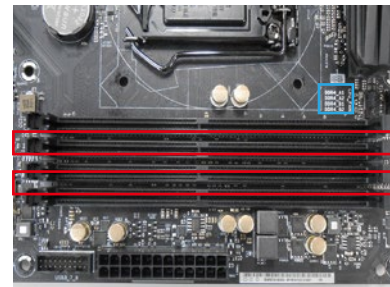
2. HDD/SSD 用ベイの場所



標準ケースの「GRAVITO」では、赤枠部分の

3カ所に付属のマウンタを付ける必要があります。
マウンタを強く固定するためには、ペンチやナットドライバーがあると便利です。

3. メモリスロットを確認



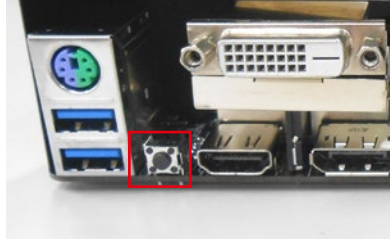
メモリスロットの順番は青枠部分に記載されています。
メモリが2枚の場合、赤枠のA2・B2スロットに取り付けてください。

4. SATA3.0 ケーブルの接続順



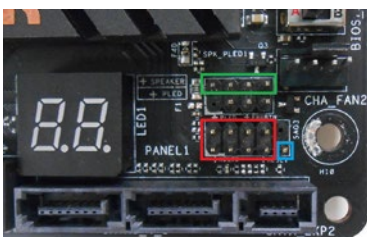
起動用のHDD/SSDはPort0 (赤枠)、光学ドライブはPort5 (青枠)を推奨します。
別途HDD/SSDを追加する場合は、Port1 (緑枠)に接続します。

5. CLRCBTN1 ボタンに注意

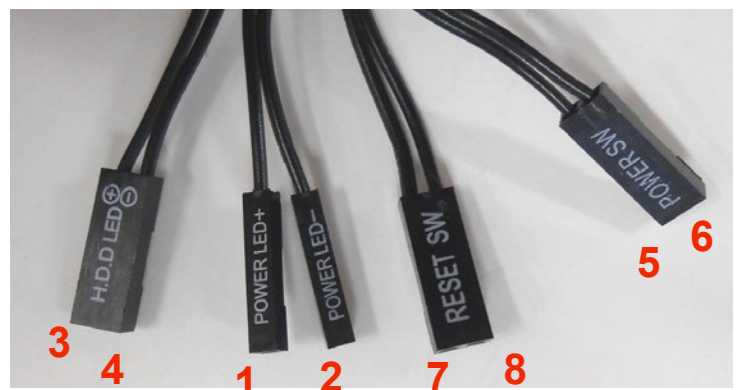
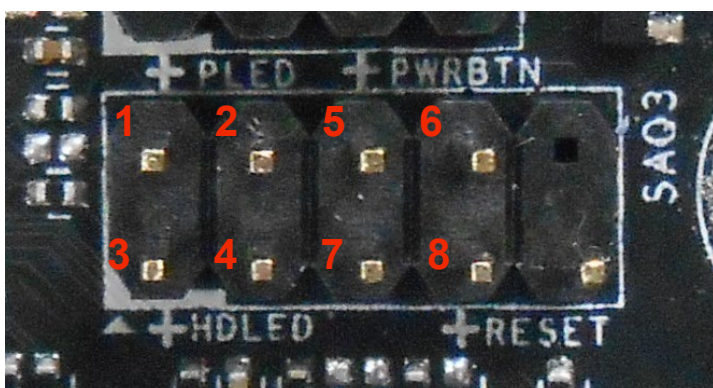


背面パネルにあるこのボタンを押すと、UEFI (BIOS) 設定が初期化されますのでご注意ください。

6. フロントパネル用ケーブルの配線



フロントパネル用ケーブルは、マザーボード右下の赤枠部分のピンに接続します。
青枠の1ピンは使いませんのでご注意ください。
緑枠はBEEPスピーカーです。赤いケーブル部分を左端、黒いケーブル部分を右端のピンに取り付けてください。
各ケーブルは、下写真の番号を合わせる様に接続してください。
5・6、及び7・8は、左右が逆でも問題ありません。



自作セット パーツの犬モデル VR-001・VR-003 詳細マニュアル



UEFI の基本設定

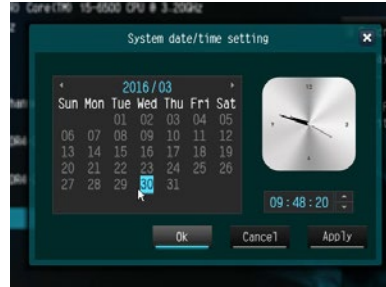
UEFI 画面に入るには、PC 起動時に DEL を何度か押し続けてください。
この設定は、Windows 8.1/10 64bit 向けです。Windows 7 や、8.1/10 32bit の場合、CSM・FastBoot・SecureBoot 設定は不要です。

1. モード切替



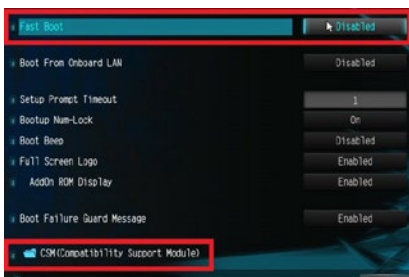
最初はこの EZ MODE で表示されます。F6 キーを押して Advanced Mode に切り替えてください。

2. 時刻設定



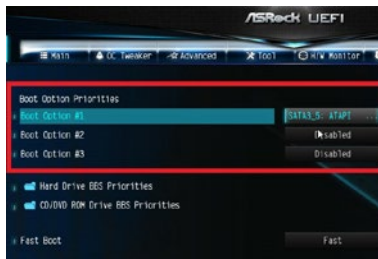
初期設定時は時刻が日本時間ではありません。時計部分をクリックして修正してください。

3. CSM・Fast Boot 設定



「Boot」タブでは、「CSM」を「Disable」に、「Fast Boot」を「Fast」 or 「Ultra Fast」にすると、OS の起動が高速になります。「UltraFast」の場合、高速すぎて起動時に DEL を押して再度 UEFI に入るのが困難になりますのでご注意ください。

4. Boot 順番設定



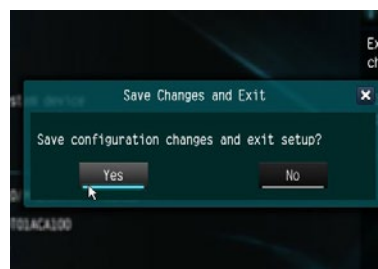
「Boot Option Priorities」では、OS のディスクを入れている DVD ドライブ (UEFI: 光学ドライブ) を #1 にすると、PC 再起動時に OS 用ディスクをすぐ読み込みます。ただし、起動時に F11 キーを押すと起動ドライブを指定できるほか、OS インストール後には #1 が「Windows Boot Manager」に変わってしまいますので、変更しなくても問題はありません。

5. Secure Boot 設定



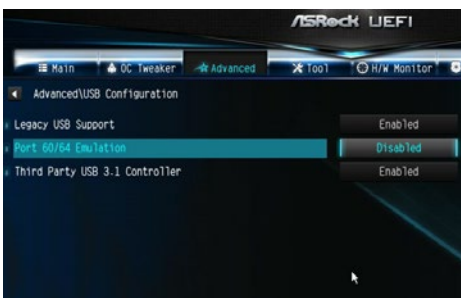
「Security」タブの「Secure Boot」を「Enable」にすると、下に Key 状態が表示されます。「Clear Secure Boot Keys」になるようにしてください。

6. 設定保存と再起動



その他設定はデフォルトのままです。最後に「Exit」の「Save Changes and Exit」で「Yes」をクリックすれば、設定を保存して再起動します。

7. Windows7 インストール時の注意点



Intel 100 シリーズマザーボードの USB は xHCI のため、Windows 7 のインストール時に USB の操作ができなくなります。

PS/2 接続のキーボード or マウスを使用するか、UEFI 内の「Advanced」→「USB Configuration」にある「PS/2 Simulator」もしくは「Port 60/64 Emulation」(UEFI パーティションによりいずれかの表記になります) を「Enable」に設定して下さい。

「Enable」時は USB の速度が低下する事がありますので、OS やドライバインストール後は「Disable」に戻すことをお勧めします。

■お困りの際はこちらまで

パソコンの故障修理・診断・増設はおまかせ
困ったときのドスパラサポート
<http://pc119.dospara.co.jp/>



■ご購入・お問合せはこちら

ドスパラ通販サイト
<http://www.dospara.co.jp/>

